# **Example 2 Create Your Ideal Portrait!**



# akvis.com

### **CONTENTS**

- アプリケーションの用途
- Windowsでのインストール
- Macでのインストール
- プログラムの登録
- 操作方法
  - ワークスペース
  - 操作方法
  - 滑らかさ
  - 修正
  - 効果
  - レタッチツール
  - バッチ処理
  - MakeUpプリセット
  - 環境設定
  - 印刷
- 操作例
  - ハイキー写真
  - 肌の色合いの改善
- AKVISプログラム

AKVIS MAKEUP 7.5 | 理想の肖像画を作成しましょう!

AKVIS MakeUp を使うと、写真に魅力が加わり、プロのような仕上がりが期待できます。

肌のにきびやシミなどを取り除き、明るく、美しく、澄んだ肌を作り出します。肌の色(顔色)を良くすると、さわやかで、活気に満ちた若々しい印象になることに驚くでしょう。

ファッション業界といえば、スタイルが良く、魅力的な写真ということができるでしょう。しかし、そのような写真は、雑誌に載る前に処理されていることを知る 人は少ないでしょう。



プロの写真家が使用する秘密のテクニックが誰にでもできます!

写真を AKVIS MakeUp で開き、[実行] ボタンをクリックするだけです。肌のレタッチとリフレッシュを行いますが、肌以外の部分に影響を与えることはありません。



ソフトウェアには、**簡易と詳細**の2種類のモードがあります。*簡易*モードでは、デフォルト設定を使用して、ワンクリックでの修正を行うことができます。一方、*詳細*モードでは、スポイトツールを使って肌の色をより詳細に設定したり、より多くのパラメータを操作することで、魅力的であることと自然であることの黄金比率を見つけることできます。



詳細 モードで得られる特別な効果の一例として、ハイキー照明は、濃い影を消したり、小さな肌トラブルや目の下のくまを取り除いたりできます。顔の特長はくっきりと、最も良い光の加減で表示されます。



このソフトは、**お見合い/結婚式の写真**や卒業記念パーティーの写真などを処理するにはとても便利です。このような特別な時に撮る写真では、 誰もが完璧な写り、つまり主役の顔をしっかり捉えた写真を期待するからです。

バッチ処理機能のおかげで、写真ごとに処理をする必要がなく、選択した設定をフォルダ全体に適用できます。

AKVIS MakeUp はソーシャル ネットーワークやブログのユーザにとって、プロフィール画像を良くしたり、アルバムに魅力を加えたりできるので、便利です。

AKVIS MakeUpは、独立したプログラム(スタンドアロン版)と、お使いのフォトエディタのプラグインの2つのバージョンで使用できます。

プラグイン版はAliveColors、Adobe Photoshop、Photoshop Elements、PaintShop Proなどと互換性があります。プラグインの互換性に関する詳細は、対応表をご覧ください。

# インストール

AKVIS MakeUpをWindowsでインストールするには,次の指示に従います。

- exeをダブルクリックします。
- 言語を選択して、[次へ]をクリックして続行します。
- インストールを継続するには、ライセンス合意書を読み、同意する必要があります。ライセンス合意書に同意する場合は、[使用許諾契約の条項に同意します]チェックボックスを選択し、[次へ]をクリックします。

使用許諾契約	1
次の使用許諾契約書を注意深くお読みください。	C
AKVIS™ END USER LICENSE AGREEMENT	^
NOTICE TO USER:	
THIS IS A CONTRACT. THIS END USER LICENSE AGREE	MENT IS A LEGALLY
BINDING CONTRACT THAT SHOULD BE READ IN ITS E	NTIRETY. THIS IS AN
AGREEMENT GOVERNING YOUR USE OF THE PRODUC	CT (AS SUCH TERM
DEFINED BELOW). AKVIS, THE AKVIS OF THE PRODUC	CT, IS WILLING TO
PROVIDE YOU WITH ACCESS TO THE PRODUCT ONLY	
	ON THE CONDITION
THAT YOU ACCEPT ALL OF THE TERMS AND CONDITION	ON THE CONDITION
THAT YOU ACCEPT ALL OF THE TERMS AND CONDITIO	ON THE CONDITION ONS CONTAINED IN Y E印刷(P)
THAT YOU ACCEPT ALL OF THE TERMS AND CONDITIO ・使用許諾契約の条項に同意します(A) ・使用許諾契約の条項に同意しません(D)	ON THE CONDITION DNS CONTAINED IN Y 印刷(P)
THAT YOU ACCEPT ALL OF THE TERMS AND CONDITIC ● 使用許諾契約の条項に同意します(A) ● 使用許諾契約の条項に同意しません(D)	ON THE CONDITION ONS CONTAINED IN Y E印刷(P)
THAT YOU ACCEPT ALL OF THE TERMS AND CONDITIO ● 使用許諾契約の条項に同意します(A) ● 使用許諾契約の条項に同意しません(D) nstallShield	ON THE CONDITION ONS CONTAINED IN Y E印刷(P)

• リストから使用しているフォトエディタを選択し、[次へ]をクリックします。

スタンドアロン版をインストールするには、[Standalone]を選択します。

🛃 AKVIS MakeUp - InstallShield Wizard	×
カスタム セットアップ インストールするプログラムの機能を選択してください。	也
インストール9るフロクラムの機能を選択していたさい。 下のリストにあるアイコンをクリックして、機能のインストール方法を □	変更してください。 機能の説明
・デスクトップ上のショートカット Plugin ・ AliveColors Shared Creative Cloud location (32-b Shared Creative Cloud location (64-b Adobe Photoshop CC (32-bit) Adobe Photoshop CC (64-bit)	この機能をインストールするには、 OKB が必要です。1 / 1 のサブ機 能が選択されています。サブ機能 には、28MB が必要です。
インストール先: C:\Program Files\AKVIS\MakeUp\	変更(C)
InstallShield ヘルプ(H) ディスク(U) < 戻る(B)	次へ(N) > キャンセル

• [インストール]をクリックしてAKVIS MakeUpのインストールを開始します。

🛃 AKVIS MakeUp - InstallShield Wizard	×
プログラムをインストールする準備ができました	4
ウィザードは、インストールを開始する準備ができました。	S
「インストール」をクリックして、インストールを開始してください。	
インストールの設定を参照したり変更する場合は、「戻る」をクリックしてくださ リックすると、ウィザードを終了します。	に、「キャンセル」をク
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
Instalishield	レ(I) キャンセル

インストールが開始されます。

😹 AKVIS M	1akeUp - InstallShield Wizard — 🗌 🔿	×
AKVIS Ma	akeUp をインストールしています	
選択した	ミプログラム機能をインストールしています。	-
1	InstallShield ウィザードは、AKVIS MakeUp をインストールしています。 しばら くお待ちください。	en.
	ステータス:	
	ショートカットを作成しています	
InstallShield		
	< 戻る(B) 次へ(N) > <b>キャンセル</b>	

- インストールが完了しました。
  AKVIS ニュースレターを購読することができます。購読を希望する場合は、メールアドレスを入力してください。



• [完了]をクリックしてセットアップを終了します。

スタンドアロン版のAKVIS MakeUp のインストールが完了すると、[スタート]メニューに[AKVIS -MakeUp]という新しいメニュー、およびデスクトップ 上にショートカットが作成されます。

AKVIS MakeUp のインストールが完了すると、フォトエディタの [フィルタ]([効果])メニュー内に[AKVIS] > [MakeUp]という新しいメニューが表示されるようになります。

# インストール

- 仮想ディスクを開く:
  - akvis-makeup-app.dmg (MakeUpのスタンドアロン版をインストールする場合)
  - akvis-makeup-plugin.dmg (Photoshopを使用する場合)
- ライセンス使用許諾契約書を読み、同意する場合は[Agree]をクリックします。



• Finderが開き、[AKVIS MakeUp App]または[AKVIS MakeUp PlugIn]フォルダが表示されます。



• スタンドアロン版をインストールするには、[AKVIS MakeUp App]を[Applications]フォルダにドラッグします。

プラグイン版をインストールするには、[AKVIS MakeUp Plugin]を(フォルダごと)[Plug-Ins]フォルダにドラッグします。

たとえば、Photoshop CC 2020、CC 2019、CC 2018、CC 2017、CC 2015.5を使用する場合、[AKVIS MakeUp Plugin] フォルダを[Library/Application Support/Adobe/Plug-Ins/CC]に移動します。 Photoshop CC 2015: [Applications/Adobe Photoshop CC 2015/Plug-Ins]。 Photoshop CS6: [Applications/Adobe Photoshop CS6/Plug-ins]。



AKVIS MakeUp Plugin のインストールが完了すると、フォトエディタの [フィルタ]([効果])メニュー内に[AKVIS] > [MakeUp]という新しいメ

ニューが表示されるようになります。

#### AKVIS製品のアクティベーション方法

注意: この方法でアクティベーション処理を行うには、インターネット接続が必要です。

```
インターネット接続環境がない場合、別の方法でのアクティベーション(詳細は「オフライン アクティベーション」を参照してください)も提供しています。
```

このウィンドウはAKVIS MakeUpを起動すると表示されます。プログラムの実行中に をクリックして開くこともできます。

また、Adobe Photoshopでは、[ヘルプ] > [プラグインについて] > [MakeUp]から(Macでは[Photoshop] > [Plug-Inについて] > [MakeUp])から開けます。



ソフトウェアを試しに使う場合は、[無料トライアル]をクリックします。新しいウィンドウが開き、試用可能なライセンスの一覧が表示されます。

ソフトウェアのすべての機能を試用するために、試用版をアクティベートする必要はありません。プログラムを試用期間の10日間、使用するだけです。

プログラムの機能はライセンスの種類によって異なりますので注意してください。試用期間中にすべての機能を試すことができますので、利用環境に最適な種類を選んで購入できます。パージョン情報ウィンドウでは、Home(プラグインまたはスタンドアロン)、Deluxe、またはBusinessのいずれかから 試用するタイプを選択できます(各ライセンスを選択すると、その下にタイプの特長が簡単に説明されます)。選択するライセンスによってAKVIS MakeUpで利用できる機能が異なります。

ライセンスの種類やMakeUpのバージョンに関する詳細は、比較表を参照してください。

購入ボタンをクリックすると、購入ページへ移動しますので、プログラムを選択し、アクティベーションすることができます。

購入手続きが完了すると、シリアル番号が電子メールで送信されます。

[パージョン情報]ウィンドウで[アクティベート]をクリックし、アクティベーション処理を開始します。

	アクティベーション	
お客様名:	John Smith	
シリアル番号:	1234-5678-9012	
	⊙ アクティベーション サーバーへの直接接続	
	○ 電子メールでリクエストを送信	
	さわすれた場合、 <u>ここからレストア</u> できます。	
シリアル番号を		
シリアル番号を アクティペーショ	ョンで問題が生じた場合、む同合せください。	
シリアル番号を アクティペーショ <u>HWIDをコピー</u> !	aンで問題が生じた場合、 <u>む問合せください</u> 。	
シリアル番号を アクティペーショ <u>HWIDをコピー</u> !	aンで問題が生じた場合、 <u>む問合せください</u> 。 します。 アカティペート	

お客様名を入力します(プログラムはこの名前で登録されます)。

シリアル番号を入力します。

アクティベーション方法(アクティベーション サーバへの直接接続または電子メール)を指定します。

#### アクティベーションサーバーへの直接接続:

直接接続を利用して登録を行う方が安全かつ迅速に処理が行えますので、弊社ではその方法を推奨しています。

この方法でアクティベーション処理を行うには、インターネット接続が必要です。

[アクティペート]ボタンをクリックします。

これでアクティベーションは完了です。

#### 電子メールでリクエストを送信:

メールでのアクティベーションを選択した場合は、受信した電子メールに添付されているMakeUp.licファイルを、このヘルプー番下の「注意」に書かれている場所に置いてください。

インターネット接続環境がない場合、以下の手順でアクティベーションを行ないます。

アクティベーション方法として、メールでのアクティベーションを選択します。お使いのメール プログラムにより、必要な情報が記載されたアクティ ベーション用メールを作成します。作成したメールをUSBなどに保存し、インターネットに接続されたコンピュータにデータを移動させます。

メール内容を変更せずにそのまま送信します。

スクリーンショットを添付しないでください! テキストだけをコピーして、保存してください。

必要な情報は、ソフトウェアのシリアル番号、コンピュータのハードウェアID、お客様名です。

これらの情報を元に、ライセンスファイル(MakeUp.lic)を作成し、返信いたします。

メールでのアクティペーションを選択した場合は、受信した電子メールに添付されているMakeUp.licファイルを以下のフォルダに置いてください。

• Windows 7/8/10の場合:

Users\Public\Documents\AKVIS;

• Macの場合:

Users/Shared/AKVIS.

これでアクティベーションは完了です。

既にライセンスをお持ちの場合は、価格の差額を支払いすることで、いつでもアップグレードすることが可能です。**[アップグレード]**ボタンをクリックするとアッ プグレード処理が開始します(プログラムのアクティベーションが済んでいる場合に**[購入]**ボタンの代わりに表示されます)。

# ワークスペース

AKVIS MakeUpは、独立したスタンドアロンプログラムとしても、お使いのフォトエディタのプラグインとしても使用できます。

- スタンドアロンは独立したプログラムでプログラムのアイコンをクリックして開くことができます。
  - スタンドアロン版を起動する方法:

Windows コンピューターの場合: [スタート] メニューまたはプログラムのショートカットを使用します。

Mac コンピューターの場合: [アプリケーション]フォルダーからアプリを起動します。

• プラグインは、Photoshop等のフォトエディターのアドオンとして動作します。

プラグイン版を呼び出すには、イメージエディターのフィルターから選択します。

ワークスペースの配置は、コントロールパネルで簡易モード、詳細モードとプリセットのどちらを選ぶかで異なります。

簡易モードのインターフェイスは非常にシンプルになっています。最低限のツールだけである程度の結果を短時間で得ることができます。



AKVIS MakeUpのワークスペース(簡易)

詳細モードでは、プログラムのすべての機能を利用できます。

注意: すべての機能とパラメーターは、簡易モードで使用できます。中には、デフォルト値を使用するために隠されているものや特定のプリセットの値を使用するものなどがあります。



AKVIS MakeUpのワークスペース(詳細)

トップパネルの[プリセット]をクリックすると、プリセットの視覚表示モードを切り替えることができます (プリセット ギャラリー)。



AKVIS MakeUp のワークスペース (プリセット ギャラリー)

プログラム ウィンドウの左側には**イメージ ウィンドウ**があり、**[処理前]と[処理後]**の2つのタブで構成されています。**[処理前]**タブには元のイメージが表 示され、**[処理後]**タブには変換後の結果が表示されます。タブを切り換えて、変換後のイメージと元のイメージを比較する場合は、イメージ上の任意の ポイントをクリックしてください。

[処理後] タブをクリックすると、画像処理は自動的に開始されます。

ウィンドウ上部には、コントロールパネルがあります。

ツールバーの下部には、イメージウィンドウの表示に関する3種類のボタンがあります (画像表示モード)。



プログラムのワークスペースの大部分を占めるイメージウィンドウの上部には、以下のボタンを含むコントロールパネルがあります。

🗪 : AKVIS MakeUpのWebページ(製品ページ)を表示します。

この操作に対するホットキーは、Windowsの場合Ctrl+Oキー、Macの場合H+Oキーです。



イメージ ウィンドウの左側には、ツールバーがあります。簡易/詳細モードのどちらのワークスペース モードを使用するかによって表示されるツールは異なります。各ツールのパラメータは設定パネル、またはイメージウィンドウ内を右クリックした場合に表示されるポップアップメニューに表示されます。

#### 事前処理ツール ([処理前] タブ):

🐼 : プレビューウィンドウのオン/オフ(表示/非表示)を切り替えます(詳細はこちら)。

#### マスク修正ツール (Home Deluxe版とBusiness版でのみ利用可能)

- 🔊 : 効果領域ツールを有効にし、トーンマスクにフラグメントを追加します。
- : 非効果領域ツールを有効にし、トーンマスクのフラグメントを削除します。

#### レタッチツール(後処理ツール)([処理後]タブでのみ利用可能)

注意:処理前タブに切り替える場合、パラメータを調整し、画像処理を再度実行します 🏊

これらのツールを使用して行った変更はキャンセルされますが、コマンド

衸 : **歯のホワイトニング**ツール。

銢 🗄 赤目除去ツール 。

|**\_\_**|: カメレオンブラシツール 。

▲ ぽかしツール 。 処理済みの画像を手動で編集するための後処理ツールの1つです。色のコントラストを減らすことにより、画像全体の鮮 明度を下げます。 その他のツール

9\$

■ 手のひら ツールを有効にし、画像を動かしてイメージウィンドウに表示されていない部分を表示できます。実際にツールを使用するには、画像上で左クリックしたままドラッグして表示画像を動かします。

**履歴ブラシ**ツールを有効にし、修正した領域をもとの状態に戻します。処理結果をマスクを修正することなく編集できます。

ツールバー上にあるツールのアイコン 🔊 をダブルクリックすると、イメージはウィンドウに合わせたサイズで表示されます。

Q : **ズーム**ツールを有効にし、イメージの表示サイズを変更します。クリックすると、ズームイン(拡大)します。Alt キーを押しながらクリックすると、ズームアウト(縮小)します。 Z キーを押すとキーを押すと、クリックなしで、ズームツールに切り換えられます。

ツールのアイコン 🔍 をダブルクリックすると、イメージが100%の倍率(実際の大きさ)で表示されます。

On the right side of the program's window you can see these sections: ナビゲータウィンドウ、パラメータ、ヒント。

You can hide/show a section by clicking on its title.



イメージをナビゲートしたり、拡大/縮小するには**ナビゲータ**を使用します。**ナビゲータ**の赤枠で囲まれた領域は、現在イメージ ウィンドウに表示されてい る領域です。赤枠の外はグレー表示になり、イメージ ウィンドウに表示されません。赤枠をドラッグすると画像の表示領域を変更できます。赤枠を移動さ せるには、マウスをクリックしたままカーソルをドラッグします。

さらに、スクロールバーを使ったり、キーボードのスペースバーとマウスの左ボタンを押しながらイメージをドラッグし、**イメージ ウィンドウ**内のイメージをスクロー ルできます。マウスのスクロールホイールを使うとイメージは上下に動き、Ctrl (Macでは 光)を押しながらの場合は左右に動き、Alt キー (Macで は Option)を押しながらの場合は拡大/縮小されます。スクロールバーを右クリックすると、クイックナビゲーション メニューが表示されます。

さらに、[拡大/縮小]欄に値を入力してイメージを拡大/縮小することもできます。よく使用するスケールの係数はドロップダウンメニューに保存されます。

ホットキーを使用して、画像を拡大/縮小することもできます。拡大する場合は + および Ctrl ++ (Macでは エ++)、縮小する場合は - および Ctrl +- (Macでは エ+-)を使用します。

ナビゲータの下には、画像処理パラメータを含む設定パネルがあります。

[プリセット]フィールドでは、現在の設定内容をプリセットとして保存できます。保存したプリセットは後で使用できます。プログラムの起動時には、最後に 使用したプリセットが使用されます。

設定パネルの下には、カーソルをパラメータやボタンに合わせた場合にヒントが表示されます。

# イメージの表示モード

ツールバーの下部には、イメージウィンドウの表示に関する3種類のボタンがあります。



- 一番上のボタンは、元の画像と処理後の画像の表示方法に関するサブメニューが表示されます。
  - ボタンは、標準的なイメージウィンドウで、[処理前]タブと[処理後]タブを切り替えることができます。
  - こと は、縦もしくは横に分断されたイメージウィンドウになります。元のイメージと処理後のイメージが両方とも部分的に表示され
    - ます。[処理前]および[処理後]の2つのタブが1つのイメージウィンドウを構成します。



この配置によって、[処理前]と[処理後]の縦横比を変えてスプリッターをドラッグすることができます。

● しと も、縦もしくは横に分断されたイメージウィンドウになります。しかし、前述のものとは異なり、元のイメージと処理後のイメージの同じ部分が表示されます。



**注意**:一度に同じ画面で元のイメージと処理結果を比較したい場合には、半分のウィンドウを選択します。処理後のイメージを全体としてみたい 場合には、最初に挙げた標準的な**イメージウィンドウ**を選択します。

[1] は分割ウィンドウで表示している場合において、元のイメージと処理後のイメージの位置を入れ替えます。

一番下のボタンは、イメージウィンドウの背景色を選択します
 、
 、
 のいずれかをクリックすると、背景色が白、グレー、黒に変わります。
 をクリックすると、[色の選択]ダイアログが表示され、背景色を任意の色に変更できます。

#### 操作方法

AKVIS MakeUp を使うと、写真に魅力が加わり、プロのような仕上がりが期待できます。肌のにきびやシミなどのレタッチを行い、明るく、美しく、滑らかで、澄んだ肌を作り出します。

AKVIS MakeUp を使うと、簡単に勝つ素早く結果を得ることができます。長くて面倒なタスクの数々(レイヤーの操作、マスク、テクスチャ、フィルタ、ぼかしとノイズ、混合モード)に時間を費やさずに済みます。



元のイメージ/結果

AKVIS MakeUpは、独立したスタンドアロンプログラムとして、また、ご使用のグラフィックエディタのプラグインとしても機能します。 AKVIS MakeUpを使用して、写真の品質を上げ、より魅力的な写真にする方法を説明します。

ステップ1:イメージを開きます。

- スタンドアロン版で作業する場合:

空のワークスペースをダブルクリックするか、コントロール パネルの から をクリックすると、[ファイルを開く]ダイアログボックスが表示されます。 ワークスペースにイメージをドラッグすることもできます。

AKVIS MakeUpのスタンドアロン版では、RAW、JPEG、PNG、BMP、およびTIFFファイル フォーマットをサポートしています。

- プラグイン版で作業する場合:

[ファイル] > [開く]コマンドを実行するか、Ctrl +0 (Macでは 光 +0)を同時に押し、お使いのフォトエディタでイメージを開きます。

AliveColors の場合、[効果] > [AKVIS] > [MakeUp]、 Adobe Photoshop の場合、[フィルター] > [AKVIS] > [MakeUp]、 Corel PaintShop Pro の場合、[効果] > [プラグイン] > [AKVIS] > [MakeUp]、 Corel Photo-Paint の場合、[効果] > [AKVIS] > [MakeUp] をそれぞれ選択します。

ステップ 2: ワークスペースの配置は、コントロールパネルで簡易モード、詳細モードとプリセットのどちらを選ぶかで異なります。



AKVIS MakeUp ウィンドウ

マスクを表示することで、処理がどこに適用されるかを視覚的に確認できます。さらに、Home Deluxe 版または Business 版をご利用の 場合、手動マスク修正ツール (非効果領域 ツール )、効果領域 ツール )、 と 消しゴム ツール )・も利用できるようになります。マ スク修正ツールの詳細については、こちらの操作例を参照してください。

処理結果はプレビューウィンドウの[処理前]タブに表示されます。

プレビュー領域は点線枠で表示されます。この枠は、ドラッグしたり、イメージ上の任意の位置に新たに描画して、他の部分を確認することができます。

処理後のイメージと元のイメージを比較する場合は、イメージのプレビュー枠内をクリックしてください。



クイックプレビューウィンドウ

クイックプレビューウィンドウのサイズ変更は、[環境設定] のから行うことができます。

ステップ 3: オート処理の結果が十分ではない場合、設定の変更と/または手動でのマスク調整を行います。

設定パネルのパラメータは、[滑らかさ]、[修正]と[効果]の3つのタブに分類されています。

- [滑らかさ]タブ。最初の3つのパラメータは、小さな肌トラブルを取り除いて解決することで、イメージ全体の印象を良くします。
- [修正]タブ。[修正]タブのパラメータは、さらに幾つかのイメージ処理方法を提供します。
- [効果]タブ。効果: グロー、ビネット。



**ステップ 4:** イメージの処理を開始するには、 をクリックするか、 [処理後] タブをクリックします。 処理実行後は、イメージ上をクリックすると 処理前と処理後を簡単に切り替えることができます。



ステップ 5: 好みの設定をプリセットとして保存し、後で使用することができます。プリセットはすべてのタブ間で共有されます。プリセットは、バッ チ処理で作業している場合に非常に便利です。

MakeUp プリセットの詳細はこちら。

🖘、 🍠、 🎴、 💧 、 🚱 を使うことができます。 ステップ 6: [後処理]タブでは後処理ツール ))。

ステップ 7: ソーシャルネットワークに画像を投稿することができます(

AKVIS MakeUpのスタンドアロン版では、イメージを印刷することができます。印刷するには、「こうをクリックして。

ステップ8:結果を保存します。

- スタンドアロン版で作業する場合:

をクリックして[名前を付けて保存]ダイアログボックスを開き、ファイル名の入力、ファイルの種類の選択(TIFF、BMP、JPEG、 PNG)、保存先フォルダの指定を行います。

- プラグイン版で作業する場合:

をクリックして結果を適用します。AKVIS MakeUpプラグインが終了し、画像がフォトエディタのワークスペースに表示されます。

フォトエディタの[ファイル] > [名前を付けて保存]から開くダイアログで、ファイル名の入力、ファイルの種類の選択、保存先フォルダの指定を行います。

# 滑らかさ

最初の3つのパラメータは、小さな肌トラブルを取り除いて解決することで、イメージ全体の印象を良くします。

ヒント:効果を高めるには[効果領域] を使ってトーンマスクを編集します。

### 滑らかさ

[スムーズレベル]: このパラメータはスキンのテクスチャを平坦化します。細かい部分は維持されます。



スムーズ レベル = 0

スムーズ レベル = 30

[ほかす]: このパラメータはぼかしの強度を設定します。値が大きいほど、スキンのテクスチャがぼやけ、細かい部分が維持されなくなります。



[大きなきず]: 大きなでこぼこを滑らかにするにはパラメータを増やしてください(手動で作成したトーンマスクでのみ機能します)。



大きなきず = 0



大きなきず = 100

[肌のキメ]: このパラメータは肌に若干のノイズを加えて、より自然な見た目にします。



肌のキメ = 0

肌のキメ = 20

[フェード]: このパラメータは元画像とマスクをブレンドします。値が小さいほど、元のスキンのテクスチャがよりはっきりと現れます。



フェード = 20

フェード = 100

#### トーンマスク:

トーンマスクの作成方法は、自動と手動の2種類があります。自動の場合、プログラムが自動で顔の範囲を検出しますが、手動の場合、プログラムがマスク生成に使用する肌の色を選択する必要があります。

イメージ内かから色を選択するには、3つ並んでいる四角いセルのいずれかをクリックします。セルをクリックするとそのセルには四角い点線が表示されます。 その後カーソルをイメージへドラッグしますが、イメージ上ではカーソルがスポイトに切り換わります。色の選択は、使用する色の顔の部分を探し、そこをクリッ クするだけです。セルをダブルクリックすると、標準的な色選択ダイアログが表示されます。セルを右クリックすると、色は削除されます。

[色をキープ]: すべてのプリセットでこの色セットを使用するには、このチェックボックスをオンにしてください。

-Tone Mask	
Mode:	Keep Colors 🖂
O Auto	
<ul> <li>Manual</li> </ul>	

プログラムに読み込まれたイメージには、自動的にフェイスマスクが作成されます。このマスクは肌修正の処理に使用されます。デフォルトの設定で、元のイメージとは別にマスクが表示されることはありません([マスク表示]モード: **なし**)。

マスクを白い背景、黒い背景、透明な背景のいずれかで表示する場合は、[マスク表示]モードのドロップダウンリストから選択します。

Show Mask:

• Invisible

White Background

Black Background

Transparent Background

[マスクの表示]モード







透明な背景とマスク

白い背景とマスク

黒い背景とマスク

マスクを表示することで、処理がどこに適用されるかを視覚的に確認できます。さらに、Deluxe版または Business版をご利用の場合、手動マスク修 正ツール (非効果領域ツール 🕢 、効果領域ツール 🕢 と消しゴムツール 🕢)も利用できるようになります。

👔 : 効果領域ツールを有効にし、トーンマスクにフラグメントを追加します。

🔊 🗄 非効果領域ツールを有効にし、トーンマスクのフラグメントを削除します。

ツールのオプション

- サイズ: ツールの大きさ(直径)を指定します。

- 硬さ: エッジ部分をどの程度ぼかすかを指定します。値が低いほど、効果領域と非効果領域の境界(エッジ)部分にぼかしがかかります。

- 筆圧: 筆圧の強弱を設定します。

[トーンマスク]領域にある各パラメータを設定します。

[密度]: 設定可能な値は0~100です。マスクに保存されるピクセル数を設定します。



密度 = 10

密度 = 90





色範囲 = 10

色範囲 = 80

**[ぼかし]**:設定可能な値は0~100です。処理領域間の変わり目を強調してしまうマスクのエッジを滑らかにします。





ぼかし = 90

# 修正

[修正]タブのパラメータは、さらに幾つかのイメージ処理方法を提供します。

[シャープ]: 設定可能な値は-50~50です。隣り合うピクセル間のカラーコントラストをあげることでイメージの鮮明度を変更できます。マイナス の数値を設定した場合はイメージがぼやけ、プラスの数値を設定した場合はイメージを鮮明にします。



シャープ = -40

シャープ = 40

設定可能な値は-100~100です。イメージの明るさを設定します。高い値ではイメージは明るく、低い値ではイメージが暗くなりま [明るさ]: す。



明るさ = -40

明るさ = 40

[コントラスト]: 設定可能な値は-50~50です。イメージの明るい部分と暗い部分の差を大きくしたり(値が1以上の場合)、小さくします(値が 0未満の場合)。



[色相]:設定可能な値は-100~100です。イメージのカラートーンを変更します。





色相 = -20

色相 = 20

[彩度]: 設定可能な値は-100~100です。色の強度を、無彩色のグレーからイメージ内の最も明るい色に変更します。



グロー:

強度 (0-100): グロー効果の強度を設定します。



強度 = 5

強度 = 80

# ビネット:

暗い/明るいエッジ (-100 +100): エッジの明暗の度合いを設定します。エッジは、マイナスの値では暗くなり、プラスの値では明るくなります。



暗いエッジ (-50)

明るいエッジ (95)

距離 (0-100): シェーディングを行う開始点(中心からの)距離を設定します。



**形** (-100 +100): イメージ内の陰影がない部分の形w設定します。マイナスの値では丸い角を持つ長方形、プラスの値では丸の形になります。



形 = -50



**滑らかな遷移** (0-100): 影の部分の境界をどの程度ぼかすかを設定します。パラメータ値を高く設定すると境界部分はよりぼやけます。



滑らかな遷移 = 10

滑らかな遷移 = 50

[位置]:白いマーカーを動かすことで、写真の位置を変えることができます。中心のXY座標を確認することができます。





ビネット位置
#### レタッチツール

# [後処理]タブでは後処理ツールを使うことができます: 🕢、 🐼、 🎑、 🔕、 🐼。

レタッチツール:



元のイメージの一部

歯のホワイトニング

このツールは、白目の部分の編集にも使えます。

ツールのオプション:

- サイズ (20-200): ツールの大きさ(直径)を指定します。
- 滑らかさ (0-10): ストロークのエッジ部分の滑らかさを調整できます。
- トレランス (0-100%): ツールの感度を調整し、値が高いほど、多くの領域画変化します。
- 強度 (10-100%): 効果の強度を調整できます。

赤目除去ツール 😙: 赤目の除去や赤目を軽減するためのツールです。



サイズ (10-300): ツールの大きさ(直径)を指定します。

**スポットリムーバ**ツール : 写真内のしみやほこりなど小さな肌トラブルを取り除いて解決します。顔写真のレタッチに使用することもできます。肌トラブルのない顔写真に仕上げることができます。ツールを選択し、修正する箇所でクリックするだけで、取り除くことができます。



元のイメージの一部

処理結果

サイズ (7-200): ツールの大きさ(直径)を指定します。

**カメレオンブラシ** よ、イメージのある部分の色、トーン、テクスチャ、明るさや他の背景特性をそのまま別の部分に複製できます。イメージの テクスチャを維持したまま新たにイメージを複製します。

パラメータ:

**ブラシサイズ**やクローニング方法([揃える]チェックボックスのオン/オフ)を変えることができます。

[左右に反転]チェックボックスをオンにすると、クローンが対称軸を中心に反転します(例えば、左右を入れ替えることができます)。

[上下に反転]チェックボックスをオンにすると、クローンの上下を逆さにします。

スケール (20-400%): 元のフラグメントに対するクローンのサイズを指定します。



元のイメージの一部

カメレオンブラシ

ぼかしツール (): 色のコントラストを減らすことにより、画像全体の鮮明度を下げます。



イメージの断片

ぼかし

ツールのオプション:

- サイズ (1-200): ツールの大きさ(直径)を指定します。

- 硬さ(0-100%): エッジ部分をどの程度ばかすかを指定します。値が低いほど、効果領域と非効果領域の境界(エッジ)部分にばかしがかかります。

- 範囲 (0.1-5.0): ぼかし効果の強度を設定します。このパラメータの値により、ぼかす範囲が決まり、高い値ではぼかしの半径が広くなります。

**履歴ブラシ**ツール 🚱 : このツールは、あるツールを適用した部分を適用前の状態に戻します。処理結果をマスクの修正することなく編集できます。

ツールのオプション:

[元のイメージにレストア]チェックボックス: このチェックボックスがオンの場合、ツールによって、すべての変更が編集され、絵の効果や後 処理ツールの効果を弱めます。チェックボックスがオフの場合は、ブラシ で描かれた部分にのみ適用 (レストア) され、画像処理結果には 適用されません。

- サイズ (1-2000): ツールの大きさ(直径)を指定します。

- 硬さ(0-100%): エッジ部分をどの程度ばかすかを指定します。値が低いほど、効果領域と非効果領域の境界(エッジ)部分にばかしがかかります。

- 強度 (1-100%): 効果の強度を調整できます。



元のイメージの一部



履歴ブラシ

## バッチ処理

AKVIS MakeUp はパッチ処理 をサポートしており、一連のイメージを自動的に変換できます。

バッチ処理は、同じ環境かつ同じカメラ設定で撮影した一連の写真の処理やビデオの作成に便利です(すべてのフレームを自動処理)。作業時間と労力 の節約に大いに役立ちます。

バッチ処理は非常に簡単です。



これまでに、バッチ処理機能を使ったことがないとしても、操作方法は簡単に覚えられます。

AKVIS MakeUp のスタンドアロン版をご利用の場合は、こちらの手順をご覧ください(AKVIS社のWebサイトの英語チュートリアル)。

MakeUp のプラグイン版を Photoshop で使用する場合、こちらのチュートリアルをご覧ください。

## バッチ処理: プラグイン

AKVISバッチ処理を使うと、複数のファイルに自動的にプラグインを適用することができます。

複数のファイルにプラグインを適用するには、まず、【バッチ処理】コマンドを使ってアクションを作成しておき、そのアクションをイメージが保存されているフォルダに適用します。アクションには複数のコマンドを記録することができるため、一度に大量のイメージを処理できます。

ステップ1: ハードディスクに'source-files'と'result-files'の2つのフォルダを作成します。 ステップ2: 'source-files'フォルダのフレームを1つ選び、Adobe Photoshopで開きます。



ステップ 3: [アクション]パレットを開き、[新規作成]ボタンをクリックします。表示されるウィンドウにて、新規アクションセットの名前を設定します (例: AKVIS Action)。



ステップ 4: パレット下部の[アクションの新規作成]ボタンをクリックします。表示されるウィンドウにて、アクション名を設定します(例: Neon)。



[記録]ボタンをクリックしてアクションの記録を開始します。



ステップ 5: AKVISを呼び出し、最適なパラメータ設定を行います。



ステップ 6: 📈 をクリックして適用します。



ステップ 7: [ファイル]メニューから[名前を付けて保存]をクリックし、'result-files'フォルダにイメージを保存します。 ステップ 8: [アクション]パレット下部の[停止]ボタンをクリックしてアクションの記録を停止します。



ステップ 9: イメージを閉じて、'result-files'フォルダに保存したばかりのファイルを削除します。

ステップ 10: アクションが作成されたので、ビデオフレームのバッチ処理ができるようになりました。エディタの[ファイル]メニューから[自動] > [バッチ]コマンドを選択します。

ステップ 11: 表示されるパッチウィンドウ内のすべてのデータと設定を割り当てます。

[セット]フィールドで"AKVIS Actions"を選択し、[アクション]フィールドで"Neon"を選択します。

[ソース]フィールドはイメージのソース選択に使用します。フォルダエントリ(特定のフォルダをソースとして指定できます)を指定します。フォルダの[選択]をクリックし、'source-files'フォルダを指定します。

[ファイルを開く]コマンドをアクションに記録しない場合は、["開く"コマンドを無視]チェックボックスをオフにしてください。

[保存先]フィールドでフォルダエントリを指定し、[選択]をクリック後、'result-files'フォルダを選択します。

["名前を付けて保存"コマンドを省略]オプションをオンにします。

[ファイル名]では、処理後のイメージの名前変更方法を設定します。名前を変更しない場合は、最初のフィールドでドキュメント名を指定し、2つ目のフィールドで拡張子を指定します。

来行	実行後(2): フォルター	実行後(0): フォルダー		
也小(I): AKVTS Actions	· 潮沢(出)	選択(出)		<u> </u>
795aC/(A): Neon				÷#)
ソース(5): フォルダー	<ul> <li>「別名で保存"コマンドを省目 ファイルの名前 例: MyFile.gif</li> </ul>	100		
	ドキュメントの名前	ドキュ犬小の名前		
□ "開く"コマンドを無視(8)	验课子 (小文字)	雄强子 (小文字)		
🖬 サブフォルダーをすべて含める(1)		tal		
] 関ベライアログを非表示(E)		tau.		
〕 カラーブロファイル警告を非表示(2)		tal		
15-(0): 15-発生時に中止 -		<i>ta</i> .		
075保存(0)	開始ジアル番号: <u>1</u> 互換性: [2] Windows( <u>W</u> )	□ Mac OS( <u>M</u> ) □ Unix( <u>U</u> )		

ステップ 12: [バッチ]ウィンドウの[OK]ボタンをクリックします。これで、Photoshopは'source-files'フォルダ内のフレームを1つづつ処理 し、'result-files'フォルダに保存していきます。1つのファイルの処理には約18秒かかり、591フレームで構成されたビデオ全体の処理には約3時 間かかります。

## プリセットの操作方法

AKVIS MakeUpには、すぐに使用可能なプリセットが含まれています。カーソルをドロップダウンリストのプリセット名に移動させると、リストの左側に小さなウィンドウで適用結果が表示されます。



プリセットを指定してイメージを処理するには、一覧から目的のプリセットを選択して、 🍉 をクリックします。

プリセットはすべてのタブ間で共有されます。

AKVIS プリセットのいずれかを適用するか、パラメーターを希望の結果になるように変更することができます。

独自のプリセットを作成するには、[プリセット]欄にプリセット名を入力し、[保存]ボタンをクリックします。

指定したプリセットの初期設定に戻すには、[リセット]をクリックします。

プリセットを削除するには、一覧から目的のプリセットを選択し、【削除】クリックします。AKVIS ビルトインプリセットは削除できません。

プリセット名 フィールドの横には、ハートのアイコンが表示されます。このアイコンをクリックすると、選択したプリセットを[お気に入り]に追加したり、[お気に入 り]から削除したりできます。

## プリセット ギャラリー

トップパネルの[プリセット]をクリックすると、プリセットの視覚表示モードを切り替えることができます (詳細は「プリセット ギャラリー」を参照)。



プリセット ギャラリー

プリセットの一覧がアルファベット順 (AKVIS プリセット) または作成日順 (ユーザー プリセット) に表示されます。プログラムにイメージを読み込むと、プリ セット サムネイルが生成されます。

サムネイルをクリックしてプリセットを選択します。サムネイルをダブルクリックすると、イメージ全体への処理を開始します。

ユーザー プリセットのプリセット名をダブルクリックすると、名前を変更できます。AKVIS ビルトイン プリセットの名前は変更できません。

次のボタンで、プリセットの表示方法を変更できます。

🔪 - AKVIS プリセットを表示

- 💐 ユーザー プリセットを表示
- ] **お気に入り**に追加されているプリセットを表示

プリセット サムネイルの配置は二通りあります。

- 📰 縦一列の一覧表示
- - プログラム領域全体にサムネイル表示

プリセットのコントロール ボタンは、コンテキスト メニューのコマンドとしても表示されます。

💗 お気に入りに追加 / 🦳 お気に入りから削除

- AIB **プリセットの名前を変更** (ユーザー プリセットのみ)
- ▲ 上に移動 (ユーザー プリセットのみ)

下に移動 (ユーザー プリセットのみ)

プリセットを削除 (ユーザー プリセットのみ)

🔯 パラメーターを表示

## プログラムの環境設定

## 🐝 [環境設定]ダイアログボックスを開きます。 [環境設定]ダイアログボックスは次のように構成されています。

Preferences			
Language	English		
Interface Scale	Auto 💌		
Interface Theme			
Preview Window Size (pixels)	500 \$		
Initial Image Scale	⊙ Fit to View ○ 100%		
Hints Panel			
<ul> <li>Under Settings Panel</li> </ul>			
O Under Image Window			
O Hide			
Recent Files 30 🗘			
Use OS File Dialog			
Lock the Control Panel			
Use GPU			
OK Cancel	Default		

- 言語: ドロップダウンメニューから目的の言語を選択して変更します。
- インターフェイスの拡大/縮小:インターフェイス要素のサイズを選択します。自動に設定されている場合、ワークスペースは、自動的に画面の解像度に合わせて拡大/縮小されます。
- インターフェイステーマ:インターフェイスのテーマを選択します。明るい、グレー または 暗いの3種類のテーマがあります。
- プレビューウィンドウサイズ:お好みのパラメータ値を指定します。サイズは、200x200ピクセルから1000x1000ピクセルの間で設定できます。
   既定値は600に設定されていて、クイックプレビュー枠は600x600で表示されます。
- 初期の比率:このパラメータは、開いたイメージをイメージ ウィンドウに拡大/縮小する方法を設定します。このパラメータは2つの値のいずれかを 設定します。
  - [画面に合わせる]: イメージウィンドウに全体が表示されるように、拡大/縮小が調整されます。
  - [100%]: イメージは拡大/縮小されません。[100%]に設定すると、ほとんどの場合イメージの一部のみウィンドウに表示されます。
- ヒントパネル:カーソルをパラメータやボタンに合わせた場合、それらに関する簡単なヒントが表示されます。ヒントの表示方法に関する設定は以下の通りです。[位置]オプション:パネルの表示位置を選択できます。
  - イメージウィンドウの下: メインウィンドウ内のイメージの下に表示します。このモードは、ウィンドウの高さが低く、設定パネルの下にヒントを表示するだけのスペースがない場合に便利です。
  - 設定パネルの下:右側の設定パネルの下にヒントが表示されます。
  - 隠す: ヒントの表示する必要がない場合は、このオプションを選択します。
- 最近使ったファイル (スタンドアロン版のみ): 最近使ったファイルの表示数を指定します。最近使ったファイルの一覧は、最も最近使ったファイル が一番上に来るよう順番に表示されます。この一覧は、 (1) を右クリックすると表示されます。設定可能な最大ファイル数は、30ファイルです。
- OS指定のダイアログボックスを使用チェックボックス:オンにすると、システム指定のダイアログボックス(開く/保存)を使用できます。デフォルトでは AKVIS File Dialogに設定されています。
- コントロールパネルを常に表示チェックボックス:トップパネルの表示/非表示の切り替えができなくなります。このチェックボックスをオンにすると、パネルは常に表示されます。コントロールパネルの表示/最小化を切り替えることができます(コントロールパネル中央にある小さな三角を使用)。コントロールパネル非表示の時は、カーソルをパネルの上に持っていくと一時的に表示できます。
- GPUアクセラレーション: チェックボックスを使って、GPU アクセラレーションをオンにすることができます。コンピュータが GPU アクセラレーションを サポートしていない場合、チェックボックスは無効になります。

[環境設定]ウィンドウでの変更内容を保存するには、[OK]をクリックします。

既定値に戻す場合は[既定値]をクリックします。

#### 印刷

AKVIS MakeUp のスタンドアロン版では、イメージを印刷することもできます。 できます。 を押すと [印刷]オプションが表示されます。



AKVIS

設定パネルのパラメーターを調整します。

リストからプリンターを選択肢、希望の解像度と部数を指定します。

[印刷の向き]では、紙の方向を設定します。縦または横から選択します。

[ページ設定]をクリックして表示されるダイアログボックスでは、用紙サイズ、印刷の向き、余白などの設定を行うことができます。

[余白のリセット]をクリックすると、ページのマージンをデフォルトの設定値に戻すことができます。

イメージの印刷サイズを変更するには、**[比率]、[幅]、[高さ]、[ページに合わせる]**等のパラメーターを調整します。これらは印刷にのみ影 響するものであり、イメージ自体には影響しません。印刷するイメージのサイズ変更を行うには、[比率]に値を直接入力するか、**[幅]**と**[高さ]** に値を入力します。

イメージサイズを用紙に合わせる場合は、[ページに合わせる]チェックボックスをオンにします。

ページ上のイメージをマウスで動かしたり、矢印キーを使って揃えたりできます。

[枠]を有効にし、枠の幅や色を指定できます。

色パレットをクリックして、[背景色]を変更できます。

[ページ] タブでは、1枚にイメージを複数印刷するための設定を行うことができます。



ページの印刷

- [割り付け]: 1ページに画像を何枚印刷するかを指定します。
   [水平方向] と [垂直方向]: これらの数は、それぞれイメージの行と列の数を意味します。
   [間隔]: イメージ同士の間隔を指定します。

[ポスター] タブでは、大きな画像を複数のページに分け、それぞれの結合部分とともに印刷することができます。



ポスター印刷

- 【ページ】: チェックボックスがオンの場合、イメージを何枚に分けて印刷するかを指定できます。この設定に応じて、イメージの拡大率が調整されます。チェックボックスがオフの場合、プログラムが実際のサイズに応じて、自動的に最適枚数を選択してくれます。
- [のりしろ]: チェックボックスがオンの場合、ページの結合部分ののりしろの幅を指定できます。のりしろはページの右側と下部に追加されます。
- [切り取り線]: チェックボックスがオンの場合、余白に切り取り線を表示させることができます。
- [ページ番号の表示]: チェックボックスがオンの場合、行と列の番号が余白部分に表示されます。

指定したパラメーターでイメージを印刷するには、[印刷]ボタンをクリックします。 変更をキャンセルし、ダイアログボックスを閉じるには、[キャンセル]をクリックします。

## ハイキー写真

**ハイキー**とは、写真技術の一つで、写真内全体に散りばめられた白い光が均等に当たるような効果が得られます。ハイキー写真 は、薄いグレーから 真っ白までの色調が使われ、目、まつげ、顔の輪郭などが強調されます。このような顔写真には、濃い影や詳細が見られないという特徴があります。

ハイキー写真の作成は一般的に複雑な処理を必要とし、被写体を3つの光源から反射する白い光によって照らす必要があります。このチュートリアルでは、複雑な証明技術やPhotoshopを使わずにハイキー写真を作成する方法を紹介します。



ステップ1: AKVIS MakeUpでイメージを開きます。



ステップ 2: ハイキー写真を作成するには、まず[修正] タブに切り換え、パラメータの調整を行います。

[彩度]を下げ、[明るさ]を上げることで、イメージ内にわずかな色が残り、グレーの部分も明るくなります。 [色相]は基本的には、冷たい色調 (パラメータの右)に少し移動することをお勧めします。[シャープ]を弱めると、イメージ全体がソフトな印象を持ちます。最後に、コントラストを変 更します。



AKVIS MakeUpでイメージの修正 ステップ 3: խ をクリックしてイメージ処理を開始します。



AKVIS MakeUpでの変換結果

効果を高めるため、人為的に白い背景を追加することができます。



ハイキー写真

## 肌の色合いの改善

女性はいつでもより美しく見せようとするものです。メークアップ(お化粧)で最も重要な点は、滑らかかつ均一な肌の色合いを出すことです。このような効果は通常、ファンデーションにより、特定の色を肌に加えます。手元にファンデーションがない場合、AKVIS MakeUpがこの役目を十分に果たしてくれます。



**ステップ 1:**イメージを開きます。



(クリックすると、新しいウィンドウで拡大表示されます) ステップ 2: 肌の滑らかさを引き出すには、デフォルトの設定でも十分な効果が得られます。



ステップ 3: 作業の第二段階では、パラメータの修正によって画像に華やかな印象が追加されます。修正を行うには、まず詳細モードに切り換え、[修正]タブを選択して、パラメータの調整を行います。



ステップ 4: 🍉 をクリックしてイメージの処理を実行します。



AKVIS MakeUpを使った結果

# AKVISプログラム

#### AKVIS AirBrush — エアブラシを使ったぼかし処理を手軽に適用

(Windows | Mac)

AKVIS AirBrush は、写真をスプレー塗料またはインキをスプレーする特殊なエアブラシツールで作られたように見える芸術作品に自動的に変換しま す。ソフトウェアは、選択した写真から絵画への変換設定を使用して、画像からスタイリッシュでカラフルなエアブラシデザインを作成する芸術的なフィルタと して動作します。詳細情報



#### AKVIS ArtSuite — 写真をオリジナルで華やかに飾ります!

(Windows | Mac)

AKVIS ArtSuite は、写真を飾るための印象的かつ多用途な効果を集めたものです。写真をオリジナルで華やかに飾ります!友人へ送るポストカードの作成、旅の思い出アルバムの作成、デスクトップ用の壁紙、または、アート感覚で楽しむためなど、さまざまな場合で必要になるでしょう。本ソフトウェアには、19以上の基本的な効果が用意されており、効果版を無制限に作成することができます。詳細情報



## <u>AKVIS ArtWork — 写真から絵画を作成しましょう!</u>

(Windows | Mac)



AKVIS ArtWorkは、様々なペイントテクニックを模倣できるよう設計されています。プログラムは、8 種類のペインティングスタイルを提供しています: 油絵、技法、グアッシュ、コミック、ペン & インク、リノカット、パステル、点描。簡単にデジタル写真から名作を作り出すことができます。詳細情報 (Windows | Mac)

AKVIS Chameleon は、挿入した被写体の自動調整、対象のイメージカラー範囲の調整、被写体の境界の円滑化などができる効果的なツール です。 このツールはいくつかの目的に役立ちます: 写真に新しい被写体を挿入したいけれど、従来のツールよりもフレキシブルで簡単なものがほしい(コ ラージュ作成),いらない不具合を、イメージの近くのパーツと置き換えて隠したい(クローンツールと類似)。詳細情報



## AKVIS Charcoal — 簡単なステップで写真が木炭画になります!

(Windows | Mac)

AKVIS Charcoal は、写真を木炭やチョークを使用して描いた絵のように変換することのできる芸術的なツールです。黒と白の著しい違いを使用した 材料の統合もできます。 色やオプションを使用することによって、素晴らしい芸術的な効果を作り上げることができます。 詳細情報



# <u>AKVIS Coloriage - 白黒写真を色付けする</u>

(Windows | Mac)

AKVIS Coloriage で白黒写真に息吹を!

Coloriageを使用すると、白黒写真をカラー写真として蘇らせることができるだけでなく、カラー写真の色を変更して印象を刷新したりすることができます。 詳細情報





## <u>AKVIS Decorator - 被写体の模様や色を変更</u>

(Windows | Mac)



AKVIS Decorator は、被写体表面の色や模様を違和感なく変更することができるソフトウェアです。このソフトウェアを使用すると、女性のドレス、 車体、家具など、写真の一部を選択して、新しい色や模様を適用することが可能です。詳細情報

## <u>AKVIS Draw - 手書きの鉛筆画への変換</u>

(Windows | Mac)



AKVIS Draw は、デジタル画像から、手書きの鉛筆画やラインアートを作成します! ソフトウェアは非常に使いやすく、ワンクリックで自然な鉛筆画を作成します。詳細情報

(Windows | Mac)

AKVIS Enhancer は、不鮮明になってしまった原因に関わらず、ディテールを高めることができるイメージ補正ソフトウェアです。本プログラムは、露出が均一ではない写真から露出不足、露出過度、中間調の各領域のディテールを検出します。詳細情報



## AKVIS Explosion - 素晴らしい粒子の爆発効果

(Windows | Mac)

AKVIS Explosion は、写真に爆発効果を追加し、砂などの粒子を適用します。このソフトウェアを使用することで、人目をひくグラフィックを数分で作成できます!詳細情報



## AKVIS Frames - フレームパック

(Windows | Mac)

AKVIS Frames は、AKVISフレームパックと共に機能する無料写真校正ソフトウェアです。

このプログラムを使えば、専用の写真フレームであなたの写真を簡単にデコレートすることができます! 詳細情報



#### <u>AKVIS HDRFactory — 実際よりも明るい画像に</u>

#### (Windows | Mac)



AKVIS HDRFactory では、単一イメージまたは同様のイメージを複数枚を使用して、HDRイメージを作成できます。このプログラムは画像修正を行うために使用することもできます。AKVIS HDRFactoryで写真に息吹、そしてより鮮やかな色合いを! 詳細情報

#### <u>AKVIS LightShop - 光と星の効果</u>

(Windows | Mac)

AKVIS LightShop を使って、無限の光のイメージ効果を作成してみましょう。荒れ模様の空にある光、町を横切るカラフルな虹、雫に映る反射、暖炉の燻っている木の炎、夜空の中で輝く未知のサイン、太陽の揺らめく炎、遠方の惑星の光、花火 - 貴方の想像の限りに! 詳細情報



## AKVIS Magnifier AI — きれいに画像解像度を上げることができます!

(Windows | Mac)

AKVIS Magnifier AI を使えば、効率的に画像解像度を上げることができます。 Magnifier AIは、先進の拡大アルゴリズムを用い、ポスターサイ ズ印刷にまで対応できるよう、デジタル画像を驚くほど美しく超高解像度に拡大します。詳細情報



## <u>AKVIS MakeUp - 理想の肖像画を作成しましょう!</u>

(Windows | Mac)

AKVIS MakeUp を使うと、写真に魅力が加わり、プロのような仕上がりが期待できます。

肌に見られるシミなどのレタッチを行い、輝きがあり、美しく、滑らかで、澄んだ肌を作り出します。詳細情報



## AKVIS NatureArt ーリアルな自然現象がデジタルアートで再現できる!

(Windows | Mac)

AKVIS NatureArt は、壮大な自然現象をデジタル写真に再現するための素晴らしいツールです。自然の効果は、私たちが受ける印象に与える影響が大きく、写真からくる印象を強調するために使用することもできます。自然現象の効果を劇的に追加したり、天気を変えたりできます!詳細情報



# AKVIS Neon - グローエフェクト

(Windows | Mac)

AKVIS Neon は、ネオンのような発光インクを使用して描いたように見える写真に変換します。このツールを使用すると、驚くような輝くラインエフェクトを

作成できます。まるで光を使って描く画家になったような気分が味わえます! 詳細情報



#### AKVIS Noise Buster — デジタルノイズリダクション

#### (Windows | Mac)

AKVIS Noise Buster を使用すると、写真の印象を損なうことなく、デジタル写真上の輝度ノイズとカラー ノイズの両方を低減することができ、プロ の写真家が撮影したような仕上がりが得られます。 デジタル ノイズが生じる要因はいくつか考えられます。カメラ マトリクスの加熱、長時間露出撮影、ス モール ピクセル サイズ (これが原因で、デジタル コンパクト カメラを使用した場合、デジタル SLR よりもノイズの多い写真が生成されてしまう)、高 ISO 設定などがその要因です。詳細情報



#### <u>AKVIS OilPaint 一油絵効果</u>

(Windows | Mac)

AKVIS OilPaint は、写真を油絵に変換するソフトウェアです。プログラムの特長は、ブラシ ストロークの芸術的な適用を行うユニークなアルゴリズムにより、可能な限り本物のブラシで描いたように見えるよう変換されるという点です。詳細情報



## <u>AKVIS Pastel - 写真をパステル画に変換</u>

(Windows | Mac)

AKVIS Pastel は写真をパステル画調に変換します。このプログラムは、芸術的テクニックの一つでもあるパステルアートをデジタル画像で作りだそうというものです。詳細情報



## <u>AKVIS Points 一 点 描</u>

(Windows | Mac)

プログラムを使用することで、イメージを点描画法を使用した芸術作品に変換できます。写真であっても、点描画法を使用した素晴らしい絵画になります! 詳細情報



## AKVIS Refocus - ピンボケの修正とぼかし効果

(Windows | Mac)

AKVIS Refocus は、ピンぼけしたイメージを鮮明にします。イメージ全体の処理を行うことはもちろん、背景に対して手前の被写体などが目立つよう に指定部分のみピントの調整を行うこともできます。 本ソフトウェアには、[リフォーカス]、[逆ティルト効果]、[アイリスぼかし]、[移動ぼかし]、[放射状ぼ かし]の5つのモードがあります。詳細情報



#### <u>AKVIS Retoucher — 画像修復ソフトウェア</u>

(Windows | Mac)

AKVIS Retoucher は、傷やチリを効果的に除去できるソフトウェアです。Retoucherでは、チリ、傷、破片、しみ、水腐れ、その他損傷を受けた 写真に見受けられる不具合を除去することができます。Retoucherは、生産性を向上し、表面の不具合による作業を減らすことができるのです。詳 細情報



#### <u>AKVIS Sketch — 写真から鉛筆画を作成しましょう!</u>

(Windows | Mac)

AKVIS Sketch は、写真を鉛筆画や水彩画に自動的に変換するためのソフトウェアです。Sketch を使うと、黒鉛や色鉛筆、木炭や水彩の技法 を真似て、実際に描いたようなカラーや白黒の絵を作成することができます。詳細情報





#### AKVIS SmartMask - 選択範囲の作成を簡単にします

(Windows | Mac)

AKVIS SmartMask は楽しみながら使え、時間も節約できる効率的な選択範囲用ツールです。今までにはない、シンプルな選択範囲用ツールです! 選択範囲の指定にかかる時間が短縮される分、創作活動に時間を使うことができます。詳細情報



#### <u>AKVIS Watercolor 一 水彩画</u>

(Windows | Mac)

AKVIS Watercolor は、本物さながらの素晴らしい水彩画を生成できます。詳細情報

